

まち・ひと・つなぐ



2

2026
No.1305

あなたらしい人生を支える。
なばり暮らししあんしんセンター



今月のナバリスト：中川 久美子 さん（なばり暮らししあんしんセンターの仲間と）

P2-5 > 苦しい生活のこと、一緒に考えたい

P7-11 > なばり市議会だより

苦しい生活のこと、一緒に考えたい

「電気や水道などのライフラインが止まつた」「仕事がない」。
さまざまな課題を抱えて困窮している人を支える、「生活困窮者自立支援制度」。暮らしの自立に向けて、共に伴走する人たちがいます。

生活の困りごとの背景には多様な課題が隠れている
「食べ物がない」「家賃が払えず住む場所がない」「電気と水が止まりそう」——。名張市社会福祉協議会（なばり暮らしあんしんセンター）には、さまざまな相談が寄せられます。数回の面談と助言で解決する相談もありますが、年単位で伴走・支援が必要な相談もあり、状況は人それぞれです。

困りごとの背景には、住まいや健康状態、家族関係、仕事など、複数の生活課題が隠れていること

とが少なくありません。中には、本人だけの問題ではないケースも。例えば、「今すぐ市営住宅に入りたい」と相談に訪れた人に詳しく話を聞くと、「家族が通帳などを持たないままになってしまった」「無職の自分では家賃が払えなくなつた」と、家探しよりも、自立に解決すべき課題が見つかり先に解決すべき課題が見つかる場合があります。こうした困りごとに寄り添い、課題の解決や自立に向けて支えるのが、「生活困窮者自立支援制度」です。

安定した生活を守る 3つのセーフティネット

生活が苦しくなった時は、3層のセーフティネットで立て直しを図ります。「生活困窮者自立支援制度」はその一つ。社会保険などで支えきれない人を生活保護に至る前にサポートし、課題が深刻になる前に必要な支援を行います。生活保護から自立した人の支援をする場合もあります。

- 第1のネット
・社会保険制度
・労働保険制度
- 第2のネット
・求職者支援制度
・生活困窮者自立支援制度
- 第3のネット
・生活保護制度



課題の整理から、対応方法の検討まで—— 生活の立て直しを、あなたの隣で伴走します



主任相談支援員
中川 久美子さん

病気や失業、介護——少し歯車がずれるだけで、誰でも生活が回らなくなることがあります。そんな時には、一人で思い悩まずに、あなたの相談を待っている相談支援員がいることを思い出してください。

相談されたら、まず状況の整理から始める事を意識しています。本人は目の前のことで頭がいっぱいになって、何が課題なのかを冷静に考えられ

ない場合も多いので、本人と一緒に課題を整理することが支援のスタートなんです。支援の本質は、代わりにやってあげることではなく、その人自身の力を引き出すこと。私たちは隣で伴走しながら、必要な手続きや情報を整え、方法と一緒に考えます。市役所やハローワーク、一般就労が難しい人の受け入れに協力してくれる企業など、生活の立て直しに欠かせない機関との橋渡しも行いますので、安心してなばり暮らしあんしんセンターにご相談ください。

生活や暮らしで悩んだら、まずはご相談ください。 相談無料・秘密厳守

名張市社会福祉協議会（なばり暮らしあんしんセンター）
「生活困窮者自立支援事業」は、市の委託を受けて実施しています。

64 - 1526 平日 8:30 ~ 17:15 (土日祝、年末年始は休み)
0800 - 200 - 7831 平日 10:00 ~ 16:00 (土日祝、年末年始は休み)

「家計のやりくりが難しい」「自分に合った仕事が分からぬ」「どこに相談すればよいか分からぬ悩みがある」など、まずは電話でご相談ください！一緒に対応法を考えます。

不登校

不登校が長引くと、将来のひきこもり状態につながる可能性もある。子どものために親が離職するケースも。

ひきこもりの状態

社会との接点が持ちにくい。コミュニケーションが苦手。

低年金

年金だけで生活できず生活苦に。年齢を理由に就職できない場合も。

「困りごと」の背景は、ひとつじゃない。

本人だけでは解決できないこともある。

介護

働きながら介護をする「ビジネスケアラー」。介護のために離職せざるを得ない場合も。

8050 問題

高齢などの中高年の子（50代）と高齢の親（80代）が暮らす世帯は、孤立や生活の不安を抱えやすい。

失業、転職苦

職が見つからない、長続きしない。就職氷河期の影響で、非正規雇用を転々としている。

「職場に来たら、
いつでも仕事があるよ」

従業員同士で助け合い、どんな人も一人の仲間として自然に受け入れる。そんな空気が、ここにはあります。

有限会社 山名産業



なん人が来るのかが分からず、戸惑いました」と、代表取締役の山名建次さんは振り返ります。「困っている人のために何かしたいという思いは昔からあったので、見学して本人がやりたいなら、と採用を決めました」。

受け入れるにあたって、特段ルールなどは設けなかったといいます。なぜなら、そもそも働き方が自由だったから。勤務時間は各自が調整でき、欠勤連絡はグループLINE。今まで受け入れた人たちも、最初は1日1~2時間、週数回の勤務から始めて、自身の体調などに合わせて少しずつ勤務時間を延ばしていったのだそうです。

職場見学や体験の場の提供にご協力 いただける事業者を募集しています



人手不足で悩む企業と、現状、一般的な就職が難しい人、お互いにメリットがある取組です。双方が良い形で助け合えるよう、私たちがサポートします。関心を持っていただいたら、ぜひ一度ご連絡ください！



ご協力いただいている事業者の皆さん

従業員も、支援対象者を一人の仲間として当たり前に受け入れました。短時間しか働けない人には、周囲が自然にその人のできる作業を残しておくこともあります。支援対象者のことをよく気にかけている、従業員の中田一恵さんはこう語ります。「その人だけを助けようじゃなく、皆で助け合って仕事をしているんです。できない作業があるなら違う作業をすればいいし、長く働けないならそれでもいい。『来たらいつでも仕事があるよ』って言える職場だから、従業員誰もが無理しなくていいんです」。

会社に良い変化もあったといいます。山名さんは、「そこの人を支えようと、従業員のチームワークが向上。就労支援に関わったことで、今まで接点のなかつた福祉関係者とのつながりも生まれました」と話してくれました。



山名代表取締役と中田さん

講演会「柔軟な雇用から生まれる多様な人材の確保（仮称）」を開催



超短時間雇用など、多様で柔軟な働き方を考えませんか？

時 3月20日(金・祝) 10:00~11:30
所 総合福祉センターふれあい 定 50人程度(先着順)
講師 東京大学先端科学技術研究センター
社会包摂システム分野 特任助教 松清あゆみさん
申 2月20日㈮ 9:00~3月17日㈫に、✉ jiritsu@nabarishakyo.jp、ファックス、電話で問合先へ

問 名張市社会福祉協議会（なばり暮らしあんしんセンター）[総合福祉センターふれあい内] ☎ 64-1526 FAX 64-3349

協力事業者のおかげで、 一步踏み出せる人がいる

支援対象者が生活を立て直すためには、収入を得るための仕事が大事な要素の一つです。しかし、生活習慣が乱れています。コミュニケーションに不安を抱えています。一般的な就職が難しい人もいます。

市内には、そんな人たちの事情を理解した上で雇用や就労体験の場の提供など、支援対象者の自立支援に協力をお願いしている事業者があります。今回はその中の2社にお話を伺いました。

有限会社 ウメザワ



ご協力いただいている事業者の皆さん



家庭用木製品などを製造するウメザワには、支援対象者の雇用や、就労に向けた準備をする「就労体験」に協力いただきました。そのことを、社長の梅澤尚史さんは「特別なことをしているわけではない」と話します。「就労支援のために支援対象者に協力するのは、企業として当たり前だと思うんです。行政がいくら支援しても、最後は収入を得ないと生活できない。就職の入口を握る企業が、履歴書と面接だけではじいたら、自立が遠のきますよね。『誰でも採用する』のではなく、能力を認める採用の『第2の窓口』が必要だと思います」。



梅澤代表取締役社長

してくれたので、本当は働いてほしかったのですが、人を雇つたばかりで難しくて…。体験終了後、その人の行く末を案じるうちに、考えが変化していったそうです。

「どんな背景を持つ人でも、仕事と環境が合えば活躍できます。能力が低いわけではなく、自己表現やコミュニケーションが苦手なだけという人も多いと思うんです。実際、いろいろな事情で働いていない期間があった人や、リタイアした高齢者（最高齢は81歳）も、今では会社に欠かせない存在になっています」と梅澤さんは話します。「就労体験は、履歴書や面接では見えない適性や人となりを知る絶好の機会。より多くの企業が、当たり前に就労支援を採用の場でも活用するようにならいいですね」と語ってくれました。

なばり市議会だより

No.
120

今号は令和7年12月の定例議会をクローズアップ

令和8年2月発行

編集／議会広報特別委員会 発行／名張市議会 名張市鴻之台1-1

63-7834 FAX 64-8870 gikai@city.nabari.lg.jp



現場に学ぶ よりよい市政を目指して

市議会では常任委員会を設置し、一年を通じて所管別に議案審査や事業調査を行っています。今号では、常任委員会の活動の一部を紹介します。



総務企画委員会

総務企画委員会では、DXについて調査するため、スマートシティの推進を重点プロジェクトに掲げる山口県山口市を視察し、デジタル技術の活用や情報格差の解消について調査しました。

また、消防団の充実強化を目的に、同市において、団員の活動継続支援や専用アプリの導入などについて伺いました。

教育民生委員会

教育民生委員会では、本市の不登校対策の実情を把握するため、教育支援センター「さくら教室」を訪問し、教育センター長や相談員に話を伺いました。

また、なり手不足が懸念される民生委員を補助する「民生委員協力員」について調査するため、先進地である伊勢市を視察しました。



産業建設委員会

産業建設委員会では、集落営農を通じた農地の維持などに取り組む広島県東広島市を視察し、集落単位だけでなく小規模組合も支援の対象とする取組について伺いました。

また、都市機能の集約と活性化に取り組む広島県竹原市において、官民連携によるウォーカブルなまちづくりなどについて調査しました。

※ウォーカブルなまちづくり…歩きたくなる、居心地のいい空間を創出するまちづくりの考え方や取組



献血者にお菓子を配るなど積極的に団体献血に取り組んでいるニッタ株式会社。「楽しく献血を」がモットー。写真は工場長の河原さんと保健師の福谷さん



「団体献血」をご存じですか？

献血バスが企業や学校などに派出して実施するのが「団体献血」です。市内では、年間10～20ほどの団体にご協力いただいているいます。



「もう40年以上になるでしょうか。企業にできる社会貢献として団体献血は取り組みやすいと思います」と話すのは、ニッタ株式会社名張工場長の河原伸一郎さん。同工場では今年度、団体献血を3回実施し、献血者はべ100人を超みました。

工場専属の保健師、福谷由貴さんは、「課長級の社員が積極的に献血に協力するようになり、工場全体で、仕事

の合間に気軽に参加できる雰囲気が生まれているんですよ」と笑顔をみせます。

協力者の時間を調整するなど、業務に支障がないような配慮をしているほか、会社でお菓子を用意したり、1月には手作りのおみくじを作ったり。「楽しく献血を」がモットーです」と福谷さん。初めて献血に挑戦する人も少しずつ増えています。

「団体献血にご協力いただける企業などがありましたら、お気軽にご連絡ください」と、赤十字血液センターの大西さん。団体献血について詳しくは電話(059-273-6702)や、センターのHPで



三重県赤十字血液センターの大西啓太さんは、「県内では50歳以上の献血者が約半数を占め、10～40代は減少傾向にあります。少子高齢化が進む中、将来の安定供給が困難になるおそれがある」と話す。大西さんは、「県内では50歳以上の献血者が約半数を占め、10～40代は減少傾向にあります。少子高齢化が進む中、将来の安定供給が困難になるおそれがある」と話す。

献血で提供いただいた血液は、輸血や治療などに使われます。多くの「いのち」をつなぐ献血に、ご協力をお願いします。（市役所などでの献血日程は、広報4月号に掲載します）。

問 医療福祉総務室

63-7579



昨日、初めて献血したという社員の富田伸也さん。「妻が出産の際、輸血が必要な場面がありました。私も子どもも、いつ輸血が必要になるか分かりませんよね。私の血液が誰かの役に立っているのかと思うと、うれしいじゃないですか。職場での献血は協力しやすいので、ぜひ続けていきたいです」



3日目(12/12)

自由クラブ
柏 元三 議員



2日目(12/11)

清風クラブ
常俊 朋子 議員

Q 赤字見込みの計画はでたらめ

収入に合わせて支出を組むことは財政運営の原則であり、自治体は赤字にならないように計画を作るべきである。計画段階から赤字を見込み、災害の発生や社会情勢の急変など、非常に必要となる財政調整基金を取り崩す前提の計画は「でたらめ」と考える。

A 単年度収支の均衡を目指す

以前から本市の財政基盤は脆弱であり、その中でも一定の市民サービスを維持するための予算を組んでいる。しかしながら、基金を取り崩さなくとも単年度の収支を合わせることが財政の健全化であることに違いはない。



3日目(12/12)

喜動
幸松 孝太郎 議員

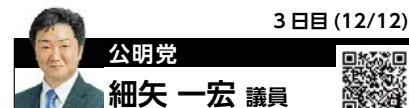
Q ふるさと納税20億円プラン

戦略の策定や専門部署の設置、庁内を横断するプロジェクトチームの設立など、ふるさと納税寄附額を20億円に拡大するプランを提案する。

A 戦略的に寄附を拡大させる

当面は寄附額10億円を目標とするが、その先も見据えて戦略的に取り組む必要がある。返礼品については、寄附実績を可視化して分析し、戦略的に充実させなければならない。

また、プロジェクトチームを組織し、集中的に戦略を練ることや、専属で動ける人員を配置することも必要だと考えており、今後、外部人材の活用についても検討したい。



3日目(12/12)

公明党
細矢 一宏 議員

Q ごみ焼却炉の改修について

ごみ焼却炉の改修計画について、もっと経費を削減できるのではないか。水の流入により、炉を傷めているのであれば、溶融炉外側の水冷ジャケットを外してはどうか。空気循環で炉を冷やせば、故障のリスクも下がる。この方法なら炉の改修費とその後の修理費も抑えられる。

A 経費の削減に努める

精査を重ね、一定の金額を示したが、改修の手法はまだ決定していない。提案された内容は水漏れが発生せずに、機器類も簡略化できる可能性があるため、メーカーとの協議や研究を重ね、経費の削減に努める。



2日目(12/11)

清風クラブ
坂本 直司 議員

Q スペシャリスト職員制度を

財政危機による暗いイメージを払拭し、危機脱出に導くキーパーソンが本市には必要である。熱い思いを持ち、仕事にやりがいと幸せを感じる人が市民をハッピーにする。そのため、得意とする創造的業務を行うスペシャリスト職員の任命制度を提案する。

A 地域の住環境保全に寄与

空き家の敷地内における草木の繁茂が、近隣に住む住民の生活環境に悪影響を及ぼしている。ふるさと納税による空き家の管理サービスは、地域の住環境の保全に寄与するものと考えており、今後も地域からの声や課題に対して、10月に指定した空き家等管理支援法人や地域づくり組織と連携しながら対策に取り組む。

A やりがいのある職場環境に

職員一人一人が元気に、アイデアを豊かにして業務を行うことが、市民サービスの向上に加え、人材の確保や定着につながると考えている。今回の提案も参考に、職員のやる気がやりがいにつながる職場環境づくりをさらに進めたい。



1日目(12/10)

自由クラブ
木平 秀喜 議員

Q 万博による観光への効果は

大阪・関西万博が4月から10月まで開催され、来場客数は約2,500万人とされている。市長は観光を「政策の一丁目一番地」としており、万博は誘客の絶好のチャンスであった。期間中における赤目滝の入込客数など、万博に関する本市の取組の成果について問う。

A 名張の魅力を広くPR

期間中の赤目滝への入込客数は、昨年と比較すると減少したが、外国人観光客は1,282人増加した。万博会場では、名張市のワークショップに3,000人以上の来場があるなど、本市の魅力を広くPRする機会になったと評価している。



1日目(12/10)

自由クラブ
山下 登 議員

Q 人口減少対策を問う

高齢化が進む中、人口減少は本市の将来を左右する重大な課題である。現状に対する本市の認識とその対策を問う。

A 特別委員会に期待

ここ数年、約1,000人が亡くなられるにに対し、出生数は300人程度と、自然減が大きい状況にある。また、転出による社会減には、それぞれの要因に多面的に対応する必要がある。現在、商工会議所を中心に、大学や市なども参画する特別委員会が立ち上げている。人口減少対策は市民総出で進めていくべきことだと考え、この委員会にも期待させていただく。



質問曰

会派

名張 太郎 議員

二次元
コード

ぜひ、チャンネル登録を！



名張市議会 YouTube チャンネルでは、全ての本会議の様子を配信しており、過去の定例会も視聴できます。



3日目(12/12)

喜動
川合 滋 議員



2日目(12/11)

喜動
足立 淑絵 議員

Q 機能分担などで医療連携を

伊賀地域に住む人たちの命を守るために、公立病院である名張市立病院と上野総合市民病院は、機能分担などによってさらに連携を深めていく必要があると考えるが、本市の考えを問う。

A 連携協定に基づき推進

伊賀地域の医療体制を充実させるために連携協定を締結している。令和7年1月からは常勤医師を週に1回派遣し合い、互いの医療資源や専門性を生かした診療を行うなど、両病院や住民にとってメリットのある相互診療として取り組んでいる。令和8年度は研修医の育成においても連携する予定である。



1日目(12/10)

無会派
三原 淳子 議員

Q 稼ぐまち名張を目指して

本市と同様に財政状況が悪かった茨城県境町は地域商社を設立し、ふるさと納税の返礼品開発に力を入れたことで、年間50～100億円の寄附を集めている。過度な支出の抑制により、市民サービスの低下を招かぬよう、境町を参考に稼げるまちを目指してほしい。

A 先進事例を参考に

全国的に売れるものをピックアップして地元で作り出すという境町の発想は参考にしたい。ただし、ふるさと納税を安定した財源とみなすことはできないため、施設の改修や投資的経費に充当していかなければなりません。



1日目(12/10)

無会派
藤川 美広 議員

Q 市民生活を守る事業選択を

成果連動型民間委託契約(PFS)^{※1}導入の検討を契機に、民間委託を含む既存事業を全て見直し、財政難を理由に市民サービスを縮小・削減する改革ではなく、市民の声と成果を軸にした事業の選択と集中を行い、市民生活を守るべきだ。

A 理解を得ながら共に進める

PFSは有効な手法と認識している。目標や成果指標の設定には知見の蓄積が不可欠であるため、職員の意識向上とスキルアップを図る。行財政改革については、市の考えを明確に示し、市民の理解を得ながら、共に進めていく体制づくりに努める。

※ 1／成果連動型民間委託契約(PFS)…民間事業者に業務委託する際、事前に設定した「成果指標」の達成度に応じて、支払い額が変動する契約方式
※ 2／地域商社…地域資源を発掘・ブランド化し、販路開拓・販売促進を行う事業体

12月23日 市に意見書・要望書を提出しました



財政健全化に向けた新たな財源確保に関する意見書を提出

超過課税の実施検討、法定外税の新設に向けた研究、防災庁の地方拠点の誘致など、財政健全化に向けた新たな財源確保の取組の着実な実施を求め、市長に対し意見書を提出しました。



3月定例議会日程 (予定)	
2月26日木	議案上程
10日火	当初予算質疑
11日水	予算特別委員会
3月 4日木	一般質問
5日金	一般質問
6日金	一般質問
9日月	補正予算・決算(病院事業会計)
10日火	採決
12日木	総務企画委員会
13日金	教育民生委員会
16日月	産業建設委員会
19日木	採決
31日火	閉会

開議時間は午前10時からです。全ての本会議(委員会を除く)がケーブルテレビで中継されます。なお、YouTubeでは上記の会議全てを配信する予定であり、過去の会議も視聴することができます。

今号から、市内中学生の皆さんからイラストを描いてくれます！

将来を担う若者にも議会に関心を持ってもらうため、今号から市内中学生の皆さんに「市議会だより」のイラストを作成していただくことになりました。次回もお楽しみに！

生徒さんの声

今回、議会だよりのイラストをさせていただき大変嬉しく思います！今回のイラストは美術部のみんなで頑張って描きました。少しでも皆さんの中に留まると嬉しいです！

名張中学校 美術部



今号は名張中学校美術部の皆さんから担当してくれました！

12月定例議会 議決結果

議案の一部を掲載

令和7年度 一般会計補正予算

一般会計で歳入歳出それぞれ6億6,102万9千円を追加し、予算総額は、326億8,995万円となりました。人件費や扶助費に係る増額のほか、国津の杜管理費(くにつるさと館の空調整備)、子ども若者第三の居場所創造事業(備品購入費の増額)、子育て施設利用助成事業(利用料補助の追加)、子育て世帯に対する物価高対応子育て応援手当及び支給事業に要する経費が主な内容となっています。各議員の質疑を経て、全会一致で可決となりました。

職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準拠し、民間給与との較差に基づく給与改定のほか、給与水準の適正化及び行財政改革プランの集中取組期間における緊急危機回避の取組として、給与の減額措置を行うため改正を行うもので、賛成多数で可決されました。

議決結果	無会派			喜勵			自由クラブ			清風クラブ			公明党		
	○ 賛成	○ 反対	○ 欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○ 賛成 × 反対 ○ 欠席	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○

※福田議長は採決に加わりません。

その他の議決結果はホームページに掲載しています。また、議決結果は名張市公式LINEでもお知らせします。ぜひ友だち登録し、受信設定から「議会」の情報を受信するよう設定してください。議決結果のほか、会議予定や一般質問の通告一覧などを発信する予定です。

一般質問で取り上げたテーマをお知らせ！

今回の定例議会では、行財政について注目が集まりました。厳しい財政状況を克服していくため、財源の確保、歳出抑制の取組を積極的に推進していくと答弁がありました。

【その他】

- ・産婦人科
- ・災害対応力など

【教育・文化・スポーツ】

- ・中学校給食
- ・地域とともにある学校など

【産業・観光・農林業】

- ・地域経済
- ・観光振興など

一般質問の一覧は[こちら](#)

【行財政】

- ・中期財政計画
- ・広域連携など

【環境・インフラ】

- ・廃棄物処理
- ・空家の適正管理など

11

なばり市議会だより 2026.2

10

なばり市議会だより 2026.2



1月11日に行われた「二十歳のつどい」には527人が出席しました（対象者697人）。出席者を代表して、小倉谷空さん、尾崎桜汰さん、村田愛花さんの3人が登壇。これからの抱負を力強く語ってくれました。

名張市史だより

名張の歴史を探究する楽しさ

【編集発行】

名張市郷土資料館（教育委員会生涯学習室）

〒518-0737 名張市安部田2270番地

名張錦生ふるさとパーク内

64-7890

「赤目千手の滝」（昭和26年）
川瀬巴水

名張の歴史というと、年号や人物名が並ぶ難しいもの、遠い過去の出来事という印象を持たれるかもしれません。しかし、名張の歴史は決して特別な場所にだけ残されているものではないんです。私たちが日々歩いている道、何気なく目にしている町並みや地名の中に、豊かな物語として息づいています。そのことに気づいたとき、歴史探求は一気に身近で楽しいものへと変わります。例えば、「蔵持」という地名は、東大寺文書に残されており、治承4年（1180年）8月16日の「田地売買状」に築瀬荘の字クラモチノ内マイロウを売却したことが書かれています。この土地を売却した人物が「小野妹子」という安貴族の一族と考えられます。

川瀬巴水の版画をコピーリクションしてあります。その3枚の版画のひと

※「名張市史だより」は、今号

の頃、友人の家で見た川瀬巴水の版画に心を奪われ、生徒たちの版画をコピーリクションしてあります。

藤堂高吉公が築いた城下町を歩こう

小さな城下町名張の、江戸時代と現在の地図を見比べながら、町中散策をしよう。

時 4月17日 9:00～12:00
名張駅西口なばり観光案内所前集合
¥ 500円（施設利用料・保険料を含む）

新緑の下比奈知で森林浴を楽しもう

新緑の中で再発見！下比奈知の名居神社の神様や永福寺に伝わる歴史を知ろう。

時 5月25日 9:00～12:00
MEGAドン・キホーテUNY名張店バス停付近集合
¥ 300円（保険料を含む）

定 各回先着60人
申 2月24日以降に、問合先へ

住民ガイドが得意分野を楽しく紹介！
「ボランティアガイドおきつも」と歩こう

（一社）市観光協会 63-9087

藤堂高吉公が築いた城下町を歩こう

小さな城下町名張の、江戸時代と現在の地図を見比べながら、町中散策をしよう。

時 4月17日 9:00～12:00
名張駅西口なばり観光案内所前集合
¥ 500円（施設利用料・保険料を含む）

新緑の下比奈知で森林浴を楽しもう

新緑の中で再発見！下比奈知の名居神社の神様や永福寺に伝わる歴史を知ろう。

時 5月25日 9:00～12:00
MEGAドン・キホーテUNY名張店バス停付近集合
¥ 300円（保険料を含む）

定 各回先着60人
申 2月24日以降に、問合先へ

生涯学習講座 皇學館大学ふるさと講座
「天下人 豊臣秀吉と伊勢神宮」

文化生涯学習室 63-7892

時 3月21日 14:00～15:30
所 防災センター
講師 谷戸 佑紀さん（皇學館大学 准教授）
定 先着60人
申 2月12日 9:00～15:30 以降に、申込フォームから申込

名張藤堂家邸企画事業
「～雅～日本画作品展 Vol.2」

文化生涯学習室 63-7892

2025年の「第78回 創造展」で、内閣総理大臣賞を受賞された飯田淳子さんの作品をはじめ、名張市・伊賀市で活躍されている皆さんの作品展を開催します。

時 3月3日～8日 9:00～16:30 (8日は15:30まで)
所 名張藤堂家邸

LINEで便利

名張市公式LINEでお子さんの生年月日などを登録いただくと、年齢に合わせたお知らせを配信

サポート充実

妊娠・出産・子育ての切れ目ないサポートを、シティプロモーションサイトに掲載中

実施施設など、詳しくはこちら

保育所・幼稚園などに通っていない子どもたちが、保護者の就労などの理由がなくても、時間単位で保育所などを利用できる制度が、4月から始まります！

理由がなくても大丈夫！
全ての子どもたちに、保育を受ける機会を

一時的に子どもを預ける「一時預かり」と「子ども誰でも通園制度」の違いは利用目的。「一時預かり」は親の病気や冠婚葬祭など、子どもを預けなければいけない親のための制度でした。「子ども誰でも通園制度」は、「同年齢の子と交流させたい」など、子どものために利用できる制度なんです！

子どもたちが保育所などでしている遊びを、通っていない子ども体験できます。子どもから離れる時間で親もリフレッシュ。全ての子どもたちが保育を受けられる機会なので、気軽に制度を活用してくださいね！

保育幼稚園室
中津 さおり

こども誰でも通園制度

対象

保育所などに通っていない、0歳6ヶ月～満3歳未満の子ども

料金

子ども1人1時間あたり300円（おやつ・食事代別）
※1ヶ月に10時間まで利用可能です。

利用方法

①「こども誰でも通園制度総合支援システム」から利用者登録（完了まで1週間程度かかります）
②登録完了メールから利用アカウントを発行
③利用開始前面談をシステムから予約し、面談を実施
④システムで空き状況を確認し、利用予約
⑤予約日に施設を訪れて、利用開始！

こども支援センターかがやき 9:30～17:00 日・月曜日、祝日休館

桔梗が丘西3-3-107 67-0250

▼はじめて広場
3月13日 10:30～
まずは、こちらの広場に参加してね！

▼親子で遊ぼう「音楽工房リトミック」
3月3日 10:30～11:00～(各8組限定)
※2月12日～前日までに要予約

▼サタパパ広場「サタパパコンサート」
3月7日 11:00～
※サタパパ広場参加者は、2月12日～前日までに要予約

◎サタパパ広場参加者以外の皆さんも大歓迎！(予約不要)

▼健康相談・歯科相談・栄養相談
3月18日 14:00～15:00

▼安心育児・赤ちゃんルーム
3月12日～26日 10:00～(予約不要)
3月5日～19日 13:30～
(事前予約制・3組限定・個別相談のみ)

かがやき
大好き！
中井 栄人
ちゃん

親子で息抜きできて、とても助かってます！

予約はこちら

「市民ゲートボール大会」参加者

問 市ゲートボール協会（川合）
☎ 090 - 3564 - 5380

時 3月15日㈰ 8:30～開会式
所 みはたメイハンランド内 新田ゲート
ボール場 ₪ 100円
対 市内在住・在勤の人
申 事前に、問合先へ

農業委員 農地利用適正化推進委員 候補者

① 農業委員
業務内容 農地の権利移動などの許可
や農地転用の審査業務 など
定 14人
問 農林資源室 ☎ 63 - 7625

② 農地利用最適化推進委員
業務内容 農地利用の集積・集約化や
地域の農業振興に向けた活動 など
定 12人
問 農業委員会事務局 ☎ 63 - 7665

【①②共通】
申 3月2日㈪～31日㈫に必要書類を直
接か郵送（〒518 - 0492
鴻之台1-1）で提出



断酒会 一志伊賀ブロック 結成48周年記念例会 参加者

問 (公社)三重断酒新生会名張支部
(柴) ☎ 090 - 6766 - 7388

お酒で悩んでいる人、その周りの人、
お気軽にご参加ください。

時 3月29日㈰ 12:30～16:00
所 美旗市民センター



名張チームを応援しよう！

第19回美し国三重市町対抗駅伝

2月15日㈰ 8:45 スタート

◎レースの模様は三重テレビで生放送！
(8:15～11:30 予定)

問 市民スポーツ室 ☎ 63 - 7100

「バドミントン体験教室」参加者

問 市バドミントン協会（西岡）
☎ 090 - 4219 - 8146

時 3月22日㈰ 10:00～12:00頃
所 ベルウイングアリーナ
定 体験コース、初心者コース合わせ
て先着40人
申 3月14日㈯までに、名前、年齢、
住所、電話番号、コースを書いて✉
n.yutaka1827@gmail.com で申込

募 集

会計年度任用職員 登録者

①市役所

▼臨時事務補助員（ワード・エクセル
を使える人） ▼宿直員
▼臨時保健師 ▼臨時社会福祉士

②保育所

▼臨時保育士 ▼臨時看護師
▼朝・夕 パート（資格不問）

③保育所・学校

▼臨時給食調理員・代行員（資格不問、
調理師免許があれば写しを添付）

④応急診療所

▼臨時看護師、准看護師
▼医療事務員

⑤学校（資格は問いません）

▼自立支援員 ▼学習サポーター
▼臨時用務員

⑥伊賀南部環境衛生組合（資格は 問いません）

▼臨時清掃員

【登録方法】

履歴書の備考欄に希望職種を書い
て申込。随時受付、郵送可。有資
格者は免許の写しを添付
※事前登録制・学生不可

【申込先】

①～④… 人事研修室 ☎ 63 - 7315
⑤… 学校教育室 ☎ 63 - 7882、
教育総務室（臨時用務員はこちら）
☎ 63 - 7849

〒518 - 0492 鴻之台1-1

⑥… 伊賀南部環境衛生組合 総務室
☎ 53 - 1120
〒518 - 0296 伊賀市奥鹿野1990

「第50回名張ピアノ コンクール」出場者



問 名張文化協会 ☎ 64 - 2132

時 6月14日㈰ 所 adsホール
定 幼児、小学1・2年生、3・4年生、
5・6年生、中学生、高校生、大学生・
一般

¥ 幼児の部 6,000円、
小学生の部 10,000円、
中学・高校生の部 12,000円、
大学生・一般の部 13,000円

申 4月10日㈮までに申込フォームか
ら申込



名張・伊賀の歴史を学ぶ 「名張歴史読書講座」受講者

問 名張歴史読書会（高見）
☎ 090 - 9193 - 6359

時 毎月第2金曜日 10:00～12:00

所 図書館 2階 視聴覚室

¥ 年会費 4,000円 定 先着40人

申 3月1日㈰～4月10日㈮に問合
先へ

◎ 対象や実施場所など詳しくは市HPで

国の交付金を活用した物価高騰対策

3月までに実施する事業

全市民対象 5千円給付など



食料品の物価高騰に対する支援

- 市民1人あたり現金5,000円を給付
- 低所得世帯に対しては、1世帯5,000円を加算

※3月から順次支給。詳細は広報3月号などでお知らせ

子育て応援手当

高校3年生までの子ども1人あたり2万円を支給

※対象者に2月10日以降順次支給（広報1月号に掲載済）

4月以降に実施する事業

子育て世帯や若者、 事業者への支援

3月市議会での令和8年度予算案議決後に実施。詳細は4月以降、広報などでお知らせします。

若者への支援

若者（H16.4.2生～H23.4.1生の人）に対して、
1人あたり1万円のデジタル商品券を配布

子ども食堂への支援

子ども食堂1事業者あたり最大10万円を補助

中小企業・小規模事業者への支援

生産性向上や業態転換を行う事業者を支援

農林業者への支援

- 認定農業者など担い手農家対象の営農継続支援
- 林業者を対象とした機械導入補助

4月1日に運賃改定

ナッキー号は1乗車200円に

問 都市計画室 ☎ 63 - 7749

4月1月から、コミュニティバス「ナッキー号」
の運賃を1乗車100円から200円に改定します。

※小中学生の通学のための乗車、身体・精神障害者手帳、療育手帳の交付を受けている人などは、従来通り乗車無料

バスを乗り継ぐ場合のみ、100円で乗車できます

対象路線 三重交通路線バス、あらざ号、ほっとバス錦、
コモコモ号、コモコモらいど、みどり号、はたっこ号

対象路線

乗り継ぎ

ナッキー号

降車時

「乗継証明書」を
受け取ります

降車時

「乗継証明書」を添えて
100円を支払います

※往復利用の場合は、「乗車証明書」を先に2枚受け取って、
ナッキー号の往復降車時に1枚ずつ使用（当日のみ有効）

申請を忘れずに 予防接種の費用助成

問 健康・子育て支援室
■ 63-6970

申請により費用助成が受けられる次の予防接種（令和7年度中に自費接種したもの）

▶ 乳幼児インフルエンザ / 生後6カ月～就学前 ※指定医療機関以外で令和7年10月1日～令和8年1月31日までに接種したもの

▶ おたふくかぜワクチン / 1歳以上4歳未満

申 3月31日㈫までに問合先へ

自己負担なしで接種できる予防接種は次のものがあります

▶ MR(はしか・風しん)2期 / 就学前の年長児（公費接種は3月31日㈫まで）

▶ 2種混合(ジフテリア・破傷風)2期 / 公費接種は13歳の誕生日前日まで

お詫びと訂正

広報なばり10月号19ページに掲載の、宝くじの助成事業名に誤りがありました。正しくは「地域防災組織育成助成事業区分ウ、女性防火クラブ育成助成事業」です。お詫びして訂正します。

広報なばり1月号2ページに掲載の「豊臣秀吉朱印状」としている写真是、正しくは「羽柴秀吉・丹羽長秀の書簡」です。また、5ページで角田勝さんの所属を「藤堂高吉顕彰会」としていましたが、正しくは「藤堂高吉公顕彰会」です。お詫びして訂正します。名張藤堂家邸や関係資料について詳しくは、市HPをご覧ください。

広告

ご不要車買取ります

・年式の古い車
・乗らなくなった車

出張費
0円
査定費用
0円
引取手数料
0円

愛車の買取なら地元の
亀井商事

〒518-0441 名張市夏見291番地
株式会社 亀井商事 0595-62-3131

希望者に配付 2025年度 人権作品集



問 人権・男女共同参画推進室
■ 63-7909

今年度募集した作文、標語、図画・ポスター、メッセージの中から選定した作品を収録しています。人権センター（ナバリ工内）、図書館、市民センターでも配布。詳しくは問合先へ

国保加入者へ ジェネリック 医薬品使用促進の案内を送付

問 保険年金室 ■ 63-7445

服用している医薬品をジェネリック医薬品に切り替えることで、薬代の軽減が見込まれる人に「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」を3月に送付します。

国保特定健診未受診者へ 健診データ提供にご協力を

問 保険年金室 ■ 63-7445

市の国保加入者で、特定健診を受診せず、自身で職場健診・人間ドックなどを受けた人は、健診結果と質問票の提出にご協力ください。健診受診率の把握や予防事業の運営などに役立てます。

「東山墓園」墓所の 使用者を募集中

問 環境対策室 ■ 63-7492

昨年9月に実施した抽選・選定会で貸し付けに至らなかった墓所の使用者を募集しています。

申 3月11日㈫までに直接か郵送（〒518-0492 鴻之台1-1 環境対策室宛て、3月11日必着）で申込

一般競争入札で市有地を販売 (旧西田原保育所用地)

問 公共施設マネジメント室
■ 63-7336

所在地 西田原 2345-1、2340-1、2339 (旧西田原保育所用地)

実測面積 2791.46m²

予定価格 17,620,000円

入札日時 2月27日㈮ 10:00

申 2月20日㈮までに必要
書類を問合先へ

3月1日 猟銃による 有害鳥獣捕獲を実施します

問 農林資源室 ■ 63-7625

名張市獣友会の駆除隊が獵銃による有害鳥獣（シカ・イノシシ）の捕獲を実施。隊員はオレンジ色の帽子・ベストを着用します。山に入る際はご注意ください。

時 3月1日㈰ 9:00～15:00



伊賀城和 定住自立圏 NEWS

圏域内（伊賀・笠置・南山城・山添）の春の一押しイベントを市HPで公開中！ぜひ見てね！

プロのおそうじ ServiceMASTER[®]
家の代行 merry maids[®]
緑と花のお手入れ Total Green[®]

安心と信頼の地元 DUSKIN[®]

TEL 0595-65-8411 esprit@shore.ocn.ne.jp

ダスキンエスプリ ISO14001認証 名張市新田1249-4

マイナポータルと連携すると 「ねんきんネット」が便利に

問 ねんきんネット専用ダイヤル
■ 03-6700-1144

マイナポータルとねんきんネットを連携させると、スマートフォンなどから年金の手続きや確認ができます。

連携するとこんなことができます

▶ 社会保険料（国民年金保険料）控除証明書や公的年金などの源泉徴収票の電子データが受け取れる（オンラインでの確定申告で利用可）

▶ 扶養親族等申告書の提出

▶ 年金振込通知書の確認

▶ 退職後の厚生年金から国民年金第1号被保険者への変更

▶ 将来受け取る老齢年金見込額の試算

▶ 国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例の申請など

令和8年農作業賃金の協定 と農地の賃借料情報

問 農業委員会事務局 ■ 63-7665

■ 令和8年農作業賃金の協定…実施は話し合いで決めてください。

■ 農地の賃借料情報…農地の賃借料を決める判断材料にしてください。

空気が乾燥するこの季節… 林野火災にご注意を！ 1月1日から 注意報・警報を発令しています

問 消防本部 指揮調査室 ■ 63-0999

昨年2月に岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災を受け、空気が乾燥している、風が強かつたりするなど、一定の気象条件に達した場合、「林野火災警報・注意報」を発令します。名張市は市HPや市公式LINEでお知らせします。警報などが発令されたら、普段よりいっそう火の取り扱いには注意しましょう。

●注意報・警報が発令されたら、以下の行為はしないでください！

たき火、落ち葉を燃やす、炎を使った土壤消毒・殺虫、花火、キャンプファイヤー、どんど焼き、かまど（薪）など



◎火の使用に関する制限が設けられ、これに従わない場合には罰金や拘留などの罰則が適用される場合があります。

お知らせ

2月中旬～4月上旬は窓口が混雑
住民票に関する手続きはお早めに

問 戸籍・住民登録室 ■ 63-7440

昨年8月から窓口の受付時間を9:00～16:30に短縮しているため、今年は例年以上の混雑が予想されます。早めの手続きや、オンライン申請の活用をお願いします。

■ 引っ越す時は、住民票の異動届を忘れない

マイナンバーカードがある人はスマートフォンから転出の届出ができます（予定日の30日前から届出可能）。市内での転居の場合は、14日以内に届出を

■ 窓口に行かなくても、コンビニで証明書が取れる！

コンビニエンスストアのマルチコピー機で住民票の写しなどが取得できます。

◎印鑑登録証明書のコンビニ交付について、3月3日以降は、マイナンバーカードがあれば利用できます。詳しくは問合先へ

システム変更のため、コンビニ交付サービスを一時停止します。

期間 2月21日㈯～3月2日㈰

催し

一日消防長

防火ポスター表彰式



問 消防本部 予防室 ■ 63-1412

春季全国火災予防運動の一環として、小学生が描いた防火ポスターの表彰式などを実施。アンシンダーも来るよ！

時 2月28日㈯ 10:00～12:00

所 イオン名張店

企業70社が参加

伊賀市・名張市 合同企業説明会

問 名張商工会議所 ■ 63-0080

時 3月3日㈫ 10:00～16:00

所 アスピア

○事前予約で、軽食をプレゼント



リバーナホール 催し

■ 63-7824 (商工経済室)

名張青峰高校 美術部展

時 3月7日㈯～8日㈰ 10:00～18:00

（8日は16:00まで）

○詳細は、名張青峰高校美術部・西田（64-1500）

ベルウイングアリーナ 催し（総合体育館）

■ 63-5339

3月 オープンアリーナ（一般開放）

利用料:120円 ※中学生以下60円

・バドミントン…11日㈫ 9:00～12:00
18日㈫・25日㈫ 13:00～17:00

・卓球…13日㈮ 9:00～12:00、27日㈮ 13:00～17:00

MIRAI体操教室

時 月・火曜日 16:30～17:30、17:40～18:40、18:50～19:50

対 幼児～小学生

¥ 6,000円（月4回）

○4月から無料体験受付開始

QRコード
内容など
詳しくは
市HPで

相談名	日時	相談場所	電話番号
弁護士相談	13日金 10:00~16:00 6日金 13:00~15:00 19日木 13:00~15:00 23日月 13:00~16:00 26日木 13:00~16:00	市役所	63-7416
交通事故相談	申込受付は2月20日金9:00から それぞれ定員あり(先着順) 相談は年度ごとで1回限り		
行政相談			
司法書士相談			
行政書士相談			
消費生活相談・多重債務相談	平日 9:00~16:30		
法テラス法律相談 ※要予約	3日火 13:00~16:00	男女共同参画センター	050-3383-5470
女性弁護士による法律相談 ※要予約	6日金 10:00~14:00		63-5336
人権相談 ※要予約	10日火 17日火 13:30~16:00	人権センター	63-0018
女性のための相談 ※予約優先	毎週水曜日 9:00~12:00 毎週金曜日 13:00~16:00		
男性のための相談 ※予約優先	12日木 17:00~19:00	男女共同参画センター	63-5336
メンタルヘルス相談 ※要予約	19日木 10:00~12:00 24日火 13:00~16:00		
外国人住民相談	火~日曜日 9:00~17:00	多文化共生センター	64-6711
女性DV相談 ※まずは電話で相談	平日 8:30~17:15	ふれあい女性相談室	63-2517
介護相談 ※「まちの保健室」でも実施	平日 9:00~16:30	地域包括支援センター	63-7833
障害者福祉相談	平日 9:00~16:30	障害福祉室	63-7591
年金相談 ※1か月前~1週間前までに要予約	24日火 10:00~15:00	アスピア(津年金事務所出張相談)	059-228-9112
職業相談	平日 8:30~17:15	ふれあい	63-0900
若者就職相談 ※要予約	平日 10:00~16:00	アスピア	22-0039
事業承継個別相談会 ※要予約	13日金 13:30~15:00~	アスピア	63-7824
シニア向け無料就職相談 ※要予約	10日火 24日火 10:30~13:00/14:30	市民情報交流センター (産業雇用安定センター出張相談)	059-225-5449
家庭児童相談	平日 8:30~17:15	ふれあい家庭児童相談室	63-2515
ひとり親家庭相談	平日(水曜以外) 10:15~16:30	子ども家庭室	63-7594
子ども相談	平日(水曜以外) 8:30~17:15 水曜日 10:30~19:00	ふれあい子ども相談室	63-3118
子どもの発達相談	平日 8:30~17:15	子ども発達支援センター	62-1088
妊婦・乳幼児健康相談 ※沐浴指導のみ要予約	4日火 9:30~10:30 受付	保健センター	63-6970
助産師による授乳・育児相談 ※要予約	13日金 13:30~15:00 27日金 10:00~11:30	保健センター	63-6970
不登校相談	平日 8:30~17:15	教育支援センター	63-7830
教育よろず相談	平日 8:30~17:15	教育センター	64-8801
青少年悩み相談	月・火・木・金曜日 10:00~16:30	青少年補導センター	63-7867
犯罪や非行に関する相談	月・水・金曜日 10:00~16:00	更生保護サポートセンター	41-0774
がん・難病相談	21日土 13:00~16:00	勤労者福祉会館	63-5515
在宅医療相談	平日 9:00~17:00	在宅医療支援センター	48-7840
食生活・健康相談	3日火 9:00~11:00	健康・子育て支援室	63-6970
「認知症の人と家族の会」つどい・交流会	24日火 13:30~16:00	防災センター 2階	63-7833

広告

屋根・外壁塗装など
外装リフォーム
お見積り無料!
お任せ下さい

KawaraSho

かわらぶき一級技能士・一級建築士・全国瓦工事業連盟認定 屋根診断士在籍

株式会社 先勝

TEL61-2204 FAX62-0250

賃貸物件の不動産管理会社をお探しのオーナー様へ
頼れる管理会社は
SK不動産に
お任せください。
0595-63-5226
名張市夏見291 株式会社 SK不動産

記載の電話番号は、問合先です。相談場所の連絡先とは限りません。

県広報コンクール 広報紙
(市部)で「特選」を受賞

令和7年10月号



10月号

お産を巡る現状や、妊娠・出産・育児に寄り添う人たちの想いに迫った特集を掲載。丹念な取材や市民参加の紙面づくりなどが評価されました。

広報eモニター
TOMONI
ともに、みらいを。

1月号は、藤堂高吉をご紹介。大河ドラマの主人公・豊臣秀長の養子となり、晩年に名張のまちの礎を築いた武将です。



読者の声



1月号

いだのに、実子に譲らなければならなくなつたことを思う家督を継ぐべく努力をされ、哀しいですね(20代)

みんなのなんとかなるなるエピソード

自宅前は通学路。子どもたちのために綺麗にしておきたい気持ちはありました
が、仕事が忙しくてなかなか手が回らず…。特に雨の日は街路樹の落ち葉がぬれ
て滑りやすくなるので、子どもたちが転んでしまわないか心配していました。
ある日、出勤時にはあった落ち葉が、帰宅すると綺麗に掃除されているこ
とに気づきました。それ以来気にして見ていると、見知らぬご夫婦が落ち葉を拾ってくださって
いるではありませんか。あわてて声をかけると、「あなたの家の前であっても、ここは私たちの
住む場所。気づいた人が掃除するのは当たり前。子どもたちが安全に登下校できるようにね」と
言ってください、その言葉のあたたかさに心打されました。

皆さんの「なんとかなった」エピソードをお寄せください。応募者の
中から抽選で3人にQUOカード500円分をプレゼント!

問 広報シティプロモーション推進室 63-7402

応募&過去投稿エピソードは
こちらから!

みんなのエピソードを読んで、
あなたも投稿しよう!



3月 伊賀地域二次救急 休日・夜間 実施病院 問 医療福祉総務室 63-7579

日	月	火	水	木	金	土
1 名/岡	2 名	3 名	4 岡	5 名	6 上	7 上
8 岡	9 上	10 岡	11 名	12 上	13 名	14 名
15 名/岡	16 岡	17 名	18 岡	19 名	20 上	21 上
22 岡	23 上	24 岡	25 名	26 上	27 上	28 上
29 名/岡	30 岡	31 上				

- 医療体制確保のため、伊賀地域3病院で二次救急医療を実施
- 受入対象は重症患者です(実施日のみ受入)

名…名張市立病院 (61-1100)



上…上野総合市民病院 (24-1111)

平日…17:00~翌日8:45 土・日・祝日…8:45~翌日8:45

岡…岡波総合病院 (21-3135) 月曜…17:00~翌日9:00

水曜…17:00~翌日8:45 日曜・祝日…9:00~翌日8:45

◎ 平日昼間8:45~17:00は、名張市立病院で二次救急を実施

◎ 小児救急は、24時間365日名張市立病院で対応(外科除く)

応急診療所(内科) 63-3913

応急的な処置・投薬(症状など要事前連絡)

休日のみ(日曜・祝日・年末年始)

9:00~12:00
17:00~20:00

※受付は終了30分前まで

電話相談

- 救急・健康相談ダイヤル24(医療従事者への相談) 0120-4199-22
- 救急医療情報センター(受診可能な医療機関を案内) 059-229-1199
- みえ子ども医療ダイヤル(子どもの急病・ケガ) #8000

※①・②は24時間対応 ③は毎日19:00~8:00(日曜・祝日・年末年始は24時間対応)

ナバリスト 23

中川 久美子 さん

名張市社会福祉協議会
なばり暮らしあんしんセンター

なかがわくみこ ● 大阪出身で、結婚を機に名張へ移住。大学卒業後は営業職で数字に追われる毎日だったが、もっと人の幸せを求める仕事がしたいと社会福祉協議会へ転職し、社会福祉士の資格を取得。とことん相談者に寄り添える相談支援業務に天職を見出す。現在は主任相談支援員として、生活に困難を抱える一人ひとりに寄り添い、その人らしい自立した生活に向けた支援に日々尽力している。

あなたの不安に
寄り添います面談や雑談の中から、悩みの原因や
その人の得意なことを見つける関係機関との連携は不可欠。市役所には
頻繁に訪れ、担当者と情報交換をする20代の頃はバックパッカーで世界を旅し
て、現地の人とのふれあいを楽しんでいた

あなたらしい人生に伴走したい

私たちの仕事は、困りごとを「解決してあげる」ことではありません。相談者の抱える課題や背景を整理して、解決方法を「一緒に考える」。その人らしい生活に向けてサポートするのが、私たちの役目です。その人にあった支援が必要なので、マニュアルがないことは、やりがいがあり難しさもあります。行き詰った状況をどう解決するか、本人と一緒に必死に考え、その過程に寄り添う。本人が自分の人生に向き合い、一歩踏み出せるのが喜びです。とはいえ、一人でやれることは限られているので、職場のチーム力や関係機関と密に連携し合える体制があつてこそ、良い支援ができるのだと思っています。

私のモットーは、「心は熱く、頭は冷静に」。その人を思うあまり、「こうした方がいいのに」と無意識に自分の価値観を押し付けないように心がけています。「どんな人生を歩みたいのか」を冷静に聴き取り、周囲の環境なども考慮しながら、熱意を持つてサポートできるような支援員を目指しています。特に、就労支援で見逃さないようにしているのは、面談などで話をしている時に、表情が変わる瞬間。本人も気づいていない強みを見つけられた時、とてもやりがいを感じます。

生活困窮は決して他人事ではありません。私も身も、就職氷河期や家族の病気で働き方が揺らぎかけた経験があります。今は偶然働けているだけで、今後は分からない。だから、現在働けていない人を「根性がない」と排除しない社会にしているといきたいんです。歳を重ねても、ひきこもり状態にある人も、障害がある人も、誰もがその人らしく暮らせる、あつたかい名張であつてほしいですね。



名張のひと・活動



編集後記

「誰でも歯車がすれたら生活が回らなくなる」と聞き、ドキッとした。今は偶然生活できているだけ、明日は我が身かも…。でも、そんな時に隣で支えてくれる人がいるのは安心ですね(はる)

ガイドの得意なことを重ね合わせて企画したという工コツア! 春の陽気をいっぱいに浴びる予定を入れば、きっと寒い冬もワクワクしながら越せるはず。ぜひご参加を(はる)

「こんなに深く考えてくれていたなんて」。梅澤さんの言葉に涙ぐむ中川さん。どんな理想も仲間がないと広がりません。情熱を受け取った人が、さらに誰かに渡す循環が生まれるといいですね(たか)



市HP